

平成 24 年度 第 2 回大岡公民館運営審議会 開催概要

- 1 日 時 平成 25 年 3 月 5 日 午後 1 時 30 分から午後 2 時 30 分まで
- 2 場 所 大岡公民館 情報交流室
- 3 出席者 審議会委員 7 名
事 務 局 2 名
傍 聴 者 なし
- 4 審議事項
(1)平成 24 年度大岡公民館事業報告について
(2)平成 25 年度大岡公民館事業計画(案)について
- 5 議事概要
(1)平成 24 年度大岡公民館事業実施報告について
事務局から、平成 24 年度大岡公民館事業報告を説明
(2)平成 25 年度大岡公民館事業計画(案)について
事務局から、平成 25 年度大岡公民館事業計画(案)を説明

これに対し、委員から以下の提案や意見が出された。

委 員 : 事業について報告をいただいたが、大岡の伝統行事である「芦ノ尻道祖神祭」について、公民館としても「しめ縄教室」や「道祖神探訪教室」等で地区と連携して大切にしてほしい。

事務局 : 地域の伝統文化の継承・普及のため、今後も教室等を実施するなかで伝統によるまちづくりに活かしていきたい。

委 員 : 昨年から中学生が祭りに参加するようになり、今回も「どんど焼」の松立の製作に参加させていただき、芦ノ尻地区の皆さんと交流ができた。

委 員 : 参加者が集まらず中止となった「パソコン教室」については、「初心者向けだけではなく、「中級」「上級」などコースを設けて募集を行えば、もっと参加者が集まるのではないかな？

事務局 : 当館にはネット環境等が整備されておらず、中学校のパソコン教室を利用しての開催予定だったため、去年は中止となった。アンケート等を用いて住民ニーズを把握したうえで検討したい。

委 員 : 教室に参加させていただいた感想では、近隣の「歴史探訪教室」など大変に企画・内容が吟味されていて良かった。

: 環境学習の「手芸教室」も各回ごとに作品が完成する講座内容となっており、仕事などで続けて参加することが難しい人にとっても参加し易かった。

委 員 : 3月3日に実施された文化芸能祭では、見学に来ていた他地区の人から大岡地区の団結している様子が見受けられ、大変に盛会で良かったと感想をいただいた。

委 員 : 講師は出来るだけ地元の人としてもらいたい。

事務局 : 講師の顔が見えるよう、出来るだけ地元講師としております。

委 員 : 「大人の社会見楽」教室は、成功している農業法人など地域の参考となる場所を選定してもらいたい。

事務局 : 単なる観光とならないよう、学習の成果を地域で活かせるように見学法人など留意して選定してまいります。

委 員 : 伝統食の継承・普及に取り組んでいるが、「大岡農村女性ネットワーク」を活用してもらいたい。

事務局 : 当館でも「郷土料理」教室の講師を依頼しております。